

文化芸術 アーカイブから 地域連携を考える

本シンポジウムでは、日比野克彦氏の作品である「BOAT HOUSE DOCK YARD「船の家造船所」」をひとつの事例として、文化芸術アーカイブと地域連携の可能性について考察します。



1 部 基調講演

講師

東京藝術大学学長
日比野 克彦

ひびの かつひこ



1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学に在学していた80年代前半より作家活動を開始し、社会メディアとアート活動を融合する表現領域の拡大に大きな注目が集まる。その後はシドニー・ビエンナーレ、ヴェネチア・ビエンナーレにも参加するなど、国内外で個展・グループ展、領域を横断する多彩な活動を展開。また地域の場の特性を生かしたワークショップ、アートプロジェクトを継続的に発信。現在、岐阜県美術館、熊本市現代美術館にて館長、母校である東京藝術大学にて1995年から教育研究活動、2022年から学長を務め、芸術未来研究場を立ち上げ、現代に於けるアートの更なる可能性を追求し、企業、自治体との連携なども積極的に行い、「アートは生きる力」を研究、実践し続けている。

2 部 文化資源の活かし方

パネリスト

日比野 克彦 東京藝術大学学長
ひびの かつひこ

丹治 嘉彦 新潟大学教育学部 教授
たんじ よしひこ

長谷部 原 三条市歴史民俗産業資料館
別館ほまれあ学芸員
はせべ げん

12/14 (日) 13:30 開場 14:00~16:30 〈参加無料〉

新潟大学医学部 有壬記念館 2F 大会議室 新潟県新潟市中央区旭町通1番町757

定員 **70名** (先着順・要事前申込)

申込 下記 二次元コードからweb申込

お問合せ 新潟市文化政策課 (025-226-2560)
受付時間:土日祝を除く午前9時から午後5時



氏名・連絡先を記入して
12/12(金)正午までにお申ください。
※定員に達した場合は受付を終了いたします。

主催:「文化芸術アーカイブから地域連携を考える」開催委員会
都合により、イベント内容が変更となる場合があります。

